

情報たに

第131号
令和3年8月20日

発行 興會館
自治振興
谷公民館

防災カフェ



7月24日(土)早朝のラジオ体操終了後から「突然の避難指示」あなたはどこへ!?!をテーマに防災カフェがオープンしました。まずは腹ごしらえとして非常食の体験。既存の保存食にお湯を注いで約20分、大人でも腹一杯になる量でした。その後、本題に入り7月から新設された町防災危機管理室の長島室長から新たな避難情報と警戒レベル(避難指示等)について説明がありました。続いて中山間地域研究センターの東さんの進行で地区内5名の防災士さんの協力もいただいて、今回のテーマに沿った意思確認に向けて特大の地図を見ながら

から順番に①避難経路の危険箇所確認②自宅と周辺の危険箇所確認など自治会ごとに話し合いながら地図に書き込んでいきました。また

とめとして各人の③避難指示が出たらどう避難するかを記入し④その避難に備える物や事について考え、7月初旬の大雨災害の経験もあり、改めて日頃の防災意識の大切さを確認し参加者で共有する機会となりました。



た。今後は、今回の参加者だけでなく谷地区全員の皆さんに自治体から避難指示が出された際の対応について一緒に考え、各自の判断を取りまとめ各自治会等での防災対応の参考にしたいと思います。

親子活動 虫捕り&花火

6月末の谷版保護者会で保護者の皆さんが主体となって子ども達の夏の思い出作りとして、7月21日(水)〜24日(土)の夜に昆虫採集のトラップを仕掛け、翌朝に集まった昆虫の確認、23日(金)の夜には手持ち花火を持ち寄って花火大会が実施されました。結果としては、初日に仕掛

けたトラップに、クワガタの雌が一匹だけでしたが、各家庭で事前に餌を考えたたり図鑑を見たり、良いコミュニケーションになった事と思います。虫捕り&花火、子ども達に良い夏の思い出が作れたと思います。



ふれあい ラジオ体操

7月24日(土)6時30分から谷笑笑楽校で「ふれあいラジオ体操」を行いました。早朝からでしたが38名の方が集まり、ぶつからない様に大きく広がってラジオ体操第一から第二までしっかり身体を動かしました。参加した子ども達は、体操カードにスタンプを押してもらい参加賞の花火を受け取

ると嬉しそうにしています。花火を親に預けて校庭を朝から元氣よく走り回って遊んでいました。



谷公民館で 合同キャンプ

赤名・来島・谷公民館が
合同で毎年実施している、
赤名小・来島小の児童を対
象とした合同キャンプを
実施しました。昨年はコロ
ナで中止としましたが、今
年は宿泊はせず日中の活
動のみで行いました。

午前中は、赤名の藤原恒
夫さんを講師に竹を材料
に水鉄砲を作りました。お
昼は、皆で生地からピザを

作りしっかり腹ごしらえ。午
後からは公民館裏で水鉄砲
大会を行い、攻守分かれての
チーム戦で、思いっきり走り
回って楽しみました。



ものづくり教室



8月2日(月)昨年に続き
2回目となる「ものづくり教
室」を開催しました。講師に
は、塩谷の景山真貴さん
をお迎えして、谷の子ども達
を対象に「木工時計」を制作
しました。また当日は、やま
めのつかみ取り大会に学年
活動で参加予定だった赤名
小学校一年生の児童も加わ
り10名の子どもの参加があ
りました。まず、木板に好き
な動物やキャラクターのイ
ラストを描き、卓上系ノコギ

育児サロン こがもちゃん



育児サロンこがも
ちゃんでは、季節ご
とに自然体験活動
を計画されており、
春の草木染め
でしおりづ
くり、続
き、この夏
は「竹で水鉄
砲づくり」が
8月7日(土)に谷
笑楽校で実施されま
した。保育所の子ど
もから中学生まで様



々な年齢層が参加
するのに合わせて講
師の荻野さんが竹の
サイズを3パターン
用意されてい
て子ども
達は自分
に合った
竹を選び
好きな箇所
に穴を空け、大人の
想像を超え、仲良く
全身ずぶ濡れになっ
て遊びました。

日々の暮らしの

関心や困り事など

〇〇カフェで学ませんか？

お気軽にご参加下さい。

8月の一枚



「畑田 ナツズイセン」

谷地区行事予定



日時	内容	場所
9月 未定	〇〇カフェ	谷 笑 楽 校
9月26日(日) 9:00~	谷めぐり	谷 笑 楽 校

あとがき

お盆前に台風9号が過ぎて
一気に涼しくなりました。
長雨に台風も続きますが7
月豪雨災害跡はまだ応急処
置のままです。防災意識を
持って日々暮らしましょう。